

平成29年度10月 訪問リハビリテーション研修会 報告

報告者 永原 真一

今年度の訪問リハビリテーション研修会は、10月7、8日の2日間、かごしま県民交流センターで開催いたしました。参加は42名（PT：29名、OT：5名、ST：8名）ありました。

今年の研修内容は例年よりも講義が1コマ増えて、全9コマ10時間超の講義で実施いたしました。増えた1コマは、「同職種間の連携」についての講義で、急性期から回復期、在宅という流れの中で、どのような情報をどのようにやり取りされることが必要であるかについて、グループワークと発表を行い、認識を共有してもらう機会を設けました。

また今年度も同会場内で福祉機器展示が同時開催されており、展示会場に移動して展示機器を利用しながら講師がお話して下さる時間もありました。リフトの使用についてのポイントの説明や、ベッド上でのポジショニングの除圧効果についてのデモンストレーションなど、聴講するだけではない実践的な学びができていたようです。

アンケートでは、今回の研修会について多くの方が良かったとの回答をくださっておりました。来年度もよりよい研修会を開催できるよう取り組んでいきたいと考えます。今後とも当研究会の活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



今回より研修会の案内と申し込みが、一般社団法人鹿児島県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連絡協議会（POS 連絡協議会）のホームページへと移行しております。

今後の訪問リハビリテーション研究会の研修案内も今回と同様に、POS 連絡協議会のホームページでの案内と申し込み受け付けとなります。